

ひろさき 市議会だより

平成26年9月発行 第36号

6月定例会・議案など	2
委員会等活動報告	2
6月定例会・一般質問	3～7
議案等に対する各議員の賛否状況	6～7
臨時会の概要、議員の行政視察	8

平成26年4月11日から7月11日までの出来事を掲載しました。

中土手町商店街
～『ひろさきひとまち百景』から～



このイラストは、制作者である津軽ひろさきマーチング委員会の承諾のもとに、使用しています。

議会トピックス

平成26年第1回臨時会
会期：5月16日～23日（8日間）

4月の市長選挙後に「肉付け予算」として編成された平成26年度補正予算案、弘前市経営計画案、人事案件などが審議されました。（8ページ（最終ページ）に内容を掲載しています。）

議会制度等調査特別委員会・中間報告

付託事件「議会基本条例の研究に関する件」について、6月6日（金）の定例会本会議で中間報告を行いました。

中間報告（要約） 議会基本条例については、「必要ないものとする」
「必要であるが、自治基本条例の議会に関わる部分が明らかになっていないため拙速な議論は避けるべき」
「必要であり、当委員会で調査、研究をしていくべき」
「必要であるが、別組織で協議していくべき」
との4つの意見が出され、これ以上の意見集約は見込めないと判断した。

議会基本条例策定委員会の設置

議会制度等調査特別委員会の中間報告を受け、議会基本条例についての調査研究を進めるため、6月24日、新たに任意の会議を設置しました。

田中議長が東北市議会議長会会長に就任

東北6県76市で構成する東北市議会議長会の会長に、田中元議長が4月17日就任しました。

弘前市が会長市になるのは、18年ぶり、任期は平成27年4月までとなっています。弘前市での定期総会には約180人が出席しました。



定期総会で挨拶する田中議長

全国市議会議長会議員表彰

議員在職15年 工藤 光志、越 明男、
三上 秋雄、石田 久
議員在職10年 佐藤 哲

平成26年第2回定例会

市長提出議案 19件



岩木川市民ゴルフ場

○平成26年度弘前市一般会計補正予算(第2号) 補正額 3億7208万6千円
津軽歴史文化資料展示施設の用地造成工事等や岩木川市民ゴルフ場を指定管理者による運営に移行するための指定管理料、「弘前市子ども未来基金」の設置、この基金を財源とする就学前までの幼児の医療費給付の拡充(無料化)に係る経費の計上などが主な内容です。

○平成26年度弘前市一般会計補正予算(第3号) 補正額 5292万2千円
岩木川市民ゴルフ場を社会体育施設として維持していくため、弘前ウォーターフロント開発株式会社が保有する駐車場等を市が取得するための経費及び特別清算補助金を計上したものです。

予算案に対する討論

一般会計補正予算(第2号・第3号)の審査では、岩木川市民ゴルフ場への対応を中心に討論が行われました。(文中「会社」は「弘前ウォーターフロント開発株式会社」を指します。)

○反対の要旨 以下の理由から反対する。

- ・会社の特別清算について法的手続きが進んでいない。
- ・税金を使って会社への救済措置を行うべきではない。
- ・負債の肩代わりはしないとしてきた市の答弁と矛盾。
- ・市が会社から取得する財産の価格が適正ではない。
- ・特別清算補助金は、前例がなく、汚点を残す。

○賛成の要旨 以下の理由から賛成する。

- ・社会体育施設として、幅広い年代が利用している。
- ・市民の健康づくりのための施設として、安定して継続的な利活用が求められている。
- ・指定管理者による運営で、サービス向上が期待される。
- ・会社の特別清算に早期に着手できるような市の補助が必要。

人事案件

○人権擁護委員候補者の推薦(2名)
1件
笹森智彦氏(新任)
清野光則氏(新任)

6月補正後の平成26年度予算

一般会計	799億 818万7千円
(6月補正額)	4億2500万8千円
特別会計	434億2998万1千円
(6月補正額)	8億9561万8千円

請願 4件

- 雇用の安定を求める意見書の採択に関する請願(書)
- 「憲法を改正せず、憲法9条を守ること」の意見書を国に提出することを求める請願
- 米軍垂直離着陸機MV22オスプレイの配備撤回、低空飛行禁止を求める請願書
- 行政視察の調査目的及び調査内容の公開等に関する請願

- ……採 択
- ……不採択
- ……不採択
- ……不採択

陳情 1件

○日本政府に「核兵器全面禁止の決断と行動を求める」意見書の採択を求める陳情書
※陳情書は議員に参考配付しました。

議員提出議案 4件

条例等の改正

- 弘前市議会会議規則の一部を改正する規則案
- 弘前市議員報酬、費用弁償等の額及びその支給方法条例の一部を改正する条例案
議会に協議又は調整を行うための場「議員全員協議会」を設置し、正式な会議とするものです。

意見書

- ウイルス性肝炎患者に対する医療費助成の拡充を求める意見書案
※意見書の提出先 … 衆参両院議長、内閣総理大臣、財務大臣、総務大臣、厚生労働大臣
- 「手話言語法」制定を求める意見書案
※意見書の提出先 … 衆参両院議長、内閣総理大臣、財務大臣、総務大臣、文部科学大臣、厚生労働大臣

選挙管理委員及び同補充員の選挙

- 選挙管理委員の当選人(4名)
一戸鐵弘氏(再任)、成田 満氏(再任)
工藤金幸氏(新任)、三國 徹氏(再任)
- 選挙管理委員補充員の当選人(4名)
小山内美徳氏(再任)、藤田勝久氏(新任)
尾崎俊弘氏(再任)、工藤雪夫氏(再任)

委員会等活動報告

経済文教常任委員会

教育委員会との懇談会

4月28日(月) 市役所
①市内中学校におけるいじめ問題について

学校訪問

7月1日(火)
場所 草薙小学校、大成小学校

議会制度等調査特別委員会

- 5月16日(金) 市役所
①中間報告書案の協議について
- 6月13日(金) 市役所
①今後の運営方針について

議員全員協議会

- 5月9日(金) 市役所
①弘前市経営計画(案)について
②市庁舎増改築事業について

産業振興対策等調査特別委員会

- 6月6日(金) 市役所
①今年度の調査項目について
- 6月27日(金) 市役所
①雪置場の設置状況等について
②岩木山地熱資源開発調査について

- 5月23日(金) 市役所
①自治基本条例素案(案)について
- 6月27日(金) 市役所
①平成27年度青森県に対する重点要望事項(案)について

一般質問

各質問者が執筆しました質問・答弁の要約を掲載いたします。
※敬称略。()は所属党派。登壇順に記載。文責は質問者にあります。



越 明 男
(日本共産党)

葛西市長の政治姿勢を問う

問 弘前ウォーターフロント開発株式会社への対応で「市が会社の資産を購入」との報道だが真意を問う。

答 このたびの当該会社に係る問題については、市が会社の特別清算に協力することで、岩木川市民ゴルフ場の今後の運営を確実にを行うとともに、この問題の解決を図るものである。

問 4月2日の弘前市市長選挙公開討論会で、自治体で展開されている住宅リフォーム助成制度を「バラマキ」と発言した真意を問う。

答 財源の効果的活用を考えての発言である。当市の住宅リフォーム制度は「子育てスマイルアップ補助事業」として平成24年度より実施している。また、「弘前市店舗リニューアル支援事業」「空き店舗活用支援事業」なども行っている。



栗 形 昭 一
(無所属)

なぜ市民の税金で肩代わりを！

問 弘前ウォーターフロント開発株式会社に対して、市は862万3千円を補助することだが、債務超過をして清算する会社への補助金支出は、借金を市が肩代わりすることであり、特定の会社の救済である。会社が会員からの預り金を返せなくなったからといって、なぜ市民の税金で肩代わりをしなければならないのか。また経営責任は市にあるのか。取締役

役に経営責任はないのか。

答 補助金の創設は、ゴルフ場の利用に不可欠な駐車場及び管理棟などを市が確実に確保し利用者に提供するための経費であり、設置者として良好な利用環境を維持するための支出と考えている。組織として会社経営には関与していないため、会社の経営破綻に市の経営責任はない。また、経営検討協議会で役員の実務によるものでもないことも確認されている。



小 田 桐 慶 二
(憲政公明)

岩木川市民ゴルフ場について

問 現状と今後の対応について問う。

答 4、5月の2カ月間で2,800人超の利用者があり、ニュースポーツの利用も広がりつつある。今後も安心して利用を継続するには、駐車場や管理棟などは必要不可欠なものであり、市の取得が最も確実に経費も少なくすむとの報告を受けた。6月12日の経営検討協議会では不動産鑑定評価額で市が取得することで会

社から了解を得た。特別清算による整理には、会員からの長期預り金に対し最低5%の配当金が必要となるため、資産売却だけでは不足する分について特別清算補助金を交付することとした。ゴルフ場は多くの市民の協力により建設され、市が無償で引渡しを受け、20年にわたり市民の利用に供されてきた。会員となった市民にとっても、破産よりは配当が多い特別清算が望ましいと考える。



加 藤 と し 子
(弘前市民クラブ)

成年後見制度について

問 現状と今後の展開は。

答 平成25年6月「弘前市成年後見支援センター」を開設した。本年3月末の相談件数は274件で、法定後見のほか、金銭管理、相続問題、虐待と多岐にわたり各関係機関と連携して処理している。成年後見利用支援事業として申請件数4件のうち2件に対し後見人の報酬28万8千円を助成した。市民後見人養成研修は隔

年実施とし、平成24年度の第1回養成研修修了者のうち28名が「弘前市市民後見人候補者名簿」に登録した。今年度は10月から10日間50時間のカリキュラムを毎週土曜日に実施する予定で、定期的にフォローアップ研修も実施したい。

〈その他の質問項目〉

- 今後のごみ減量化方針
- 教育行政
- リバースモーゲージ制度の活用状況
- 道路補修事業
- 任期付き正職員



石 岡 千 鶴 子
(弘前市民クラブ)

観光行政について

問 伝統芸能である津軽民謡、津軽民舞、津軽三味線の観光振興への活用は。

答 津軽三味線をけん引役として、津軽民謡、津軽民舞などの伝統芸能も活用が図られるよう努めながら、観光振興へつなげていく。

農業行政について

問 りんご輸出対策(台湾)に係る費用対効果及び到達点について。

答 台南市政府や台南市で協力関係にある百貨店を足掛かりに台湾全域を視野に入れ、弘前産りんごの情報発信や販売促進を図っていく。

問 台湾以外の輸出対策について。

答 タイ、インドネシアなどの東南アジアや、サハリンをはじめとする極東ロシアなどを輸出候補と考え、ジェットロや県などと連携しながら、市独自の取り組みによって輸出拡大を目指していく。



今泉 昌一
(無所属)

指定管理者制度について

問 弘前市民会館への指定管理者制度の導入について、経緯と目的を問う。

答 市民会館は現在、ほぼ貸館業務のみの状況となっている。このたびの大改修を機に、民間の能力を活用して、効率的な建物の維持管理に加え、自主事業を中心とする新たな館独自の取り組みや新しい利用者層の掘り起こしなどを図るため、指定管理者制度を導入する。



畑山 聡
(望雲会)

市役所増築について

問 総額66億円余りもの大金をかけて、市役所の増築をする必要があるのか。

答 本館及び新館の耐震補強工事では建物内部に耐震壁を設置する。執務面積の減少や機能に制約が生じるため、防災拠点としての増築棟を建設し、併せて庁舎内の物品倉庫や書庫といった機能も集約し、既存施設を廃止して全体的な施設総量の適正化に努める。



野村 太郎
(憲政公明)

自治基本条例について

問 策定作業中の自治基本条例であるが、憲法、各法律との関係性で検討が必要である。この条例の理念と位置付けはどのようになっているのか。

答 弘前市、そして地方は、人口減少、超少子高齢化という問題を抱えているが、これから20年後を見据えて、地域自らが判断と責任において自立した地域経営をなしていくことが大事であると思



尾崎 寿一
(憲政公明)

空き家条例について

問 条例の基本的な考え方と特徴は。

答 条例の検討にあたっては、発生予防や利活用を加えた総合的な対策が不可欠である。これまで制定されている空き家条例の多くは管理不全状態を適正に管理することに主眼をおいているが、当市の条例では、居住中、空き家化、管理不全状態、除却後の跡地の各段階に応じた施策を実施することを特徴としている。



小西 勇一
(日本共産党)

「耳マーク」について

問 難聴者の方々のために「耳マーク」を市庁舎や市立病院などの窓口に設置して、住民サービスの向上につなげては。

答 耳の不自由さは外見では分かりにくいので、手話通訳者がいない場合などにもコミュニケーションがとりやすいように配慮することは、当然必要であり、市においても窓口への「耳マーク」の掲示について検討していく。

図書館を巡る諸課題について

問 市街地から離れた市民のために、移動図書館車の運行改善等を求めているが、その検討状況は？

答 今年度から、市北側に位置する新和出張所と船沢出張所管内で小学校内に駐車場を確保し、2週間に一度、移動図書館車の訪問を始める。また、市内6ヶ所の出張所に、小規模ながらも貸出図書コーナーを新設する。

認知症高齢者徘徊対策について

問 大牟田市等の先進事例を調査、研究して認知症徘徊対策を行うべきでは。

答 認知症サポーター養成を重点施策として継続し、徘徊模擬訓練の実施を検討する。先進事例を参考に認知症支援事業の充実を検討し、第6期弘前市高齢者福祉・介護保険事業計画に反映させる。

〈その他の質問項目〉

○地方自治について

ている。私には、地域力、市民力を高めて、相乗的にこのまちの将来の明るさを見通していかなければならないという強い思いがある。(市民との)「協働のまちづくり」という概念を市政運営にあたっての基本的な理念としていかなければならないと考えている。そのような思いを持って制定するのがこの自治基本条例でなければならないと考えている。

弘前市立小・中学校規模適正化基本方針の見直しについて

問 方針見直しの進捗状況について示せ。

答 平成26年8月頃までに策定する予定だったが、課題分析や情報収集などに少し時間が必要なことや国の動向を踏まえて検討する必要があることなどから平成27年3月までに案を策定したい。

〈その他の質問項目〉

○障がい者雇用促進について

市道豊田4号線の整備について

問 何度も取り上げてきたが、その後どのような具体策が話し合わせ、いつごろ実施するのか。

答 具体的には、今年度の道路新設改良事業として交差点整備を予定しており、今後、水路部分の境界確認や関係機関との調整を経て、工事に着手するが、現在、昨年災害復旧事業を優先しており、降雪期前の完了を目指して取り組む。



鶴ヶ谷 慶市
(憲政公明)

津軽歴史文化財保存整備事業について

問 3月議会で、この整備事業が止まっている問題を取り上げた際、市長は自身が先頭に立ち、問題解決のために動くこと明言したが、その後の進捗を問う。

答 3月に神社関係者間の調整を図ったところ、4月初旬に高照神社から、文化財の絵馬と絵図を市に寄贈し、残る寄託資料の扱いについても、今後協議を継続したい旨の申し出を受けた。一方4月中

旬には、建設予定地である風致保安林の土地所有者と用地取得や立木補償について、1回目の交渉をしたところである。今後は、用地取得に対する合意の目途がつき次第、展示施設の実施設計を開始するとともに、風致保安林解除の手続きを経て、展示施設建設地の用地造成工事に着手し、事業を推進してまいりたい。
〈その他の質問項目〉

○相馬地区予約型乗合タクシーについて



蒔苗 博英
(憲政公明)

農業行政について

問 市がカゴメ株式会社と包括協定を締結したトマトの新規契約栽培を問う。

答 現在まで市内6事業者により4.4haの契約栽培が開始された。りんご、米以外の作物の定着と普及を図ることによって、災害等に対するリスク分散と、耕作放棄地の発生防止や解消、新たな雇用の創出を図るため、今後も支援していく。

小中学校の防犯対策について

問 市立全小中学校に設置計画中の防犯カメラの活用と期待する効果を問う。

答 全校設置は県内初の見込み。設置場所は学校側と十分協議する。カメラ設置により、不審者の侵入や犯罪発生に対する抑止効果、事件発生時の迅速な対応、事後の検証などの効果が期待できる。

〈その他の質問項目〉

○市内中学校における専門教科教師不在に対する市の対応について



外崎 勝康
(憲政公明)

いじめの起きにくい環境づくりについて

問 「良い授業」や当市の具体的な活動を問う。

答 「わかる授業」、「一人一人を大切に、子どもの力を伸ばす教育」は、いじめの起きにくい環境をつくる第一歩である。市立小中学校教員全員を対象にした研修「授業づくりワークショップ」では、模擬授業を行い、授業のあり方を捉えなおすことをねらいとしている。

少子化対策について

問 当市の特徴について問う。

答 保育料軽減、子ども医療費拡充など経済的支援を中心に子育て環境の向上に努めてきた。今後は、不妊治療への支援などを開始し、結婚の増加と早期化が図られるよう取り組み、婚姻を直接支援する事業を他市に先駆けて実施する。

〈その他の質問項目〉

○たばこの分煙について



佐藤 哲
(自民の会)

公共施設更新問題について

問 増大する一方の財産取得について。

答 市有施設の財産取得は中期財政計画に基づき財政の健全性に留意して進めている。現在市有施設の状況は建物1,454棟、延床面積約67万平方メートルである。今後人口動向や類似施設の配置等を分析し、総合的に検討する。同時に全体の見直しを行い、貸し付けや売却等で施設総量の適正化・適正配置に努める。

問 今後40年間で必要とされる更新費用の対策について。

答 総務省の試算ソフトにより全ての建物を30年で大規模改修し60年で建て替えるとして、総額2,728億円、年平均68億円必要とされる。対策としては、国の補助金の活用等で、一般財源の更新費用圧縮や維持管理費の縮減に努める。

〈その他の質問項目〉

○岩木川市民ゴルフ場問題

平成26年第2回定例会日程 (22日間) ○傍聴者の数:延べ89人(本会議6日間)

5月26日(月) 議会運営委員会	会期日程等の協議	6月20日(金) 本会議	一般質問、予算特別委員会の設置、議案付託
6月6日(金) 本会議	開会、会期の決定、提案理由の説明	6月23日(月) 常任委員会	総務、厚生、経済文教、建設
特別委員会	産業振興対策等調査	6月24日(火) 特別委員会	予算審査
6月7日(土)～6月16日(月)	議案熟考	6月25日(水)～6月26日(木)	議事整理
6月13日(金) 特別委員会	議会制度等調査	6月27日(金) 本会議	各委員長の報告、質疑、討論、表決
6月17日(火) 本会議	一般質問		閉会
常任委員会	総務		
6月18日(水)～6月19日(木)	一般質問		
本会議			

今年はこれまで延べ216人(本会議14日)が傍聴しています。日程をご確認の上、お気軽にお越しください。





鳴海 毅
(憲政公明)

小規模農道の補修について

問 本市は、市単独の農道整備として小規模農道整備事業を行ってきた。今後は新規事業より補修事業が増えると思われるが、補助金等はどうか。

答 これまでは一定の要件を満たす小規模農道の舗装について補助してきた。平成25年度からは10万円以上の舗装の補修工事も補助対象とし、農業ひろさき及び市ホームページ等で周知していく。

いじめについて

問 社会通念として「いじめ」は絶対許されない行為である。「子どもの笑顔を広げる弘前市民条例」の制定をはじめ、いじめ根絶に向けての今後の対応を示せ。

答 国のいじめ防止対策推進法を受け、全ての小中学校が学校いじめ防止基本方針の策定や校内体制の強化を図っている。未然防止、早期発見、早期対応が最も重要で、市教育委員会も支援していく。



今 薫
(無所属)

理事者の議場内ポロシャツ着用について

問 6月・9月定例会本会議における理事者側のクールビズについて。

答 ポロシャツを本会議で着用することは、市として「節電対策」「クールビズ推進」「マスコットキャラクターPR」など積極的な取り組みを市民に対して発信できる機会であることを議会運営委員会において説明し、平成23年6月定例会から着用しているものである。

市役所敷地内立体駐車場について

問 何故市役所に立体駐車場を建設するのか？

答 現在150台の駐車場があるが、税の申告やまつり等の混雑時期において慢性的に不足しており、市庁舎増改築による防災拠点やコミュニティスペースの拡充などの機能強化等を提案し、敷地全体で300台程度の駐車スペースが必要と算定し進めてきたものである。



伏見 秀人
(無所属市民の会)

小中学校の屋内運動場等におけるつり天井の落下防止対策状況について

問 今後の対応について問う。

答 昨年度に耐震点検調査を完了し、今年度は実施設計業務、来年度は落下防止対策工事を実施し、全てのつり天井対策が完了予定である。また、落下の危険がある照明器具やバスケットゴールなど高所に設置されている非構造部材も、来年度には対策工事を予定している。

クールビズ実施基準の緩和について

問 予想最高気温も実施基準判断とすることについて問う。

答 当市では、6月1日から9月30日までをクールビズ期間としている。最近の気象条件の変動に伴い、実施基準の緩和を視野に入れる必要があると認識しており、クールビズ期間の前後2週間以内において、自己判断によるクールビズなどを検討したいと考えている。

議案等に対する各議員の賛否状況

議案は、○は賛成、●は反対。
 請願は、○は採択、●は不採択。
 退は退席、－は採決に加わらなかったもの。
 議長（田中 元）は採決に加わっていません。
 ※賛否が分かれた議案等のみ掲載しております。

定例会の一般質問のラジオ放送

本会議の傍聴やインターネットでの中継視聴ができない方のため、ラジオ放送も予定しています。FMアップルウェーブ（周波数78.8メガヘルツ）で、一般質問の様子を当日午後8時から放送予定です。

平成26年第3回定例会日程（予定）

- （8月22日（金） 議会運営委員会 会期日程等の協議）
- 8月29日（金） 開会日（本会議） 開会、会期の決定、提案理由の説明
- 9月26日（金） 閉会日（本会議） 各委員長の報告、質疑、討論、表決、閉会

※日程については、議会開会前にホームページ等でご確認ください。

議案名	採決結果
<第1回臨時会>	
弘前市経営計画案について	可決
平成26年度弘前市一般会計補正予算（第1号）	可決
<第2回定例会>	
事件処分の報告及び承認について（事件処分第7号）	可決
平成26年度弘前市一般会計補正予算（第2号）	可決
弘前市役所駐車場条例案	可決
弘前市税条例等の一部を改正する条例案	可決
弘前市岩木川市民ゴルフ場管理棟条例案	可決
弘前市民会館条例の一部を改正する条例案	可決
弘前市国民健康保険条例の一部を改正する条例案	可決
指定管理者の指定について（岩木川市民ゴルフ場及び管理棟）	可決
平成26年度弘前市一般会計補正予算（第3号）	可決
「憲法を改正せず、憲法9条を守ること」の意見書を国に提出することを求める請願	不採択
雇用の安定を求める意見書の採択に関する請願（書）	採択
米軍垂直離着陸機MV22オスプレイの配備撤回、低空飛行禁止を求める請願書	不採択
行政視察の調査目的及び調査内容の公開等に関する請願	不採択



石田 久
(日本共産党)

「医療・介護総合法案」への対応は

問 ①在宅サービスが市町村に移行した場合の該当になる要支援者数②特別養護老人ホームの待機者数とそのうち要介護1・2の人数③利用者負担が2割となる人数④津軽地域保健医療圏域について問う。

答 ①1,774名で、移行後も既存相当のサービス利用が可能と考える②待機者249名、うち要介護1・2は53名③5,868

人が該当④8市町村が中核病院建設を柱とする再編成、機能分担等を協議する。

小中学校の充実について

問 学校のトイレ洋式化について問う。

答 校舎改築とは別にトイレだけを和式から洋式に変えた事例はないが、最低でも一つの洋式トイレ化を進め、現在全ての学校に配置されている。

〈その他の質問項目〉

○国民健康保険について



菊池 勲
(無所属市民の会)

「スポーツ推進計画」について

問 スポーツ推進計画の位置づけと今後の推進計画について問う。

答 スポーツの推進については弘前市経営計画をベースとし、毎年行われる弘前市経営計画の見直し作業において、必要に応じて修正する。健康や東京オリンピックなどを視野に入れた中長期のスポーツ推進については、新たに方針を策定して、市民の皆様にお示ししたい。

国民健康保険制度について

問 国民健康保険財政の推移を問う。

答 国民健康保険特別会計の平成25年度見込みでは、単年度不足額が約2億8千万円、累積不足額が約6億7千万円となった。県へ提出した赤字解消基本計画変更書では、平成27年度までの5カ年のうち、平成25年度末現在の赤字解消額を4億8千万円としたが、約1億9千万円の赤字が膨らんだ状況である。

平成26年第2回定例会審議結果

※議会での慎重審議により、承認、可決、同意となりました。

市長提出議案：19件

予算関係：6件、条例関係：11件、その他：2件

議員提出議案：4件

条例等関係：2件、その他：2件

議会本会議を傍聴しませんか

議会の本会議（開会日、一般質問、閉会日）は、どなたでも傍聴できます（午前10時開会）。

傍聴は、市役所本庁舎4階で受付していますので、お気軽にお越しください。

Table with 28 columns (names) and 17 rows of voting results (O, X, -). Columns include: 野村 太郎, 菊池 勲, 外崎 勝康, 尾崎 寿一, 蒔苗 博英, 畑山 聡, 今 薫, 小西 勇一, 今泉 昌一, 小田 桐慶二, 伏見 秀人, 鶴ヶ谷 慶市, 鳴海 毅, 谷川 政人, 石岡 千鶴子, 加藤 とし子, 竹谷 マツ子, 小山内 司, 石田 久, 三上 秋雄, 佐藤 哲, 越 明男, 工藤 光志, 清野 一榮, 田中 元, 栗形 昭一, 宮本 隆志, 三上 惇, 高谷 友規, 下山 文雄, 藤田 隆司, 柳田 誠逸, 藤田 昭, 工藤 良憲.

平成26年第1回臨時会の概要

予算特別委員会

○平成26年度弘前市一般会計補正予算（第1号）

厳しい財政状況の中、「弘前市経営計画」に基づいた事業を展開し、人口減少の抑制を図りながら、活力あるまちづくりを進めるための予算を計上したものです。補正額 19億7317万9千円

経営計画特別委員会

○弘前市経営計画案について

弘前市の20年後の将来都市像（めざす姿）を「子どもたちの笑顔 あふれるまち 弘前」に定め、オール弘前で地域経営を推進していくための新たな最上位計画として「弘前市経営計画」を策定することについて、議会の議決を求めるものです。

人事案件

4件 ○監査委員の選任（2件）

石塚徹氏（再任）、常田猛氏（再任）

○教育委員会の委員の任命（2件）

九戸眞樹氏（新任）、佐々木健氏（新任）

平成26年第1回臨時会審議結果

※議会での慎重審議により、承認、可決、同意となりました。

市長提出議案：10件

予算関係：5件、

経営計画：1件、その他：4件

臨時会補正後の平成26年度予算

一般会計 794億8317万9千円
（補正額 19億7317万9千円）

特別会計 425億3436万3千円
（補正額 43万円）

議員の行政視察

委員会行政視察

総務常任委員会

6月30日（月）～7月3日（木）

- ①広島県大竹市
 - 行財政改革の基本方針
- ②熊本県天草市
 - 市有財産の利活用、整理・統廃合基本方針

厚生常任委員会

5月26日（月）～29日（木）

- ①愛媛県今治市
 - 子育て支援対策
- ②広島県尾道市
 - 地域医療連携の取り組み
- ③岡山県倉敷市
 - 介護支援いきいきポイント制度

経済文教常任委員会

5月27日（火）～30日（金）

- ①新潟県長岡市
 - 中心市街地活性化
- ②富山県高岡市
 - 新産業創造プラットフォーム
- ③石川県金沢市
 - 近江町交流プラザ

建設常任委員会

5月27日（火）～30日（金）

- ①島根県松江市
 - 空き家管理条例及び空き家を生かしたまちづくり
- ②岡山県岡山市
 - みちづくり計画
- ③香川県高松市
 - 都市計画マスタープラン

会派等一般行政視察



亀山市・重要伝統的建造物保存地区「関宿」

日本共産党

4月21日（月）～24日（木）

- ①三重県松阪市
 - 地域福祉計画
- ②奈良県桜井市
 - 景観計画
- ③和歌山県橋本市
 - 災害時要援護者避難支援プラン
- ④三重県亀山市
 - 歴史的環境形成事業



熊本城・城主芳名板の前で

自民の会

5月11日（日）～14日（水）

- ①熊本県熊本市
 - 一口城主制度
 - 熊本城の維持管理
- ②高知県南国市
 - 食育推進計画の策定
- ③高知県高知市
 - 政務活動費



奈良市議会棟前にて

弘前市民クラブ・

無所属議員（竹谷マツ子）

5月12日（月）～15日（木）

- ①鹿児島県鹿児島市
 - 配偶者暴力相談支援センター
- ②福島県筑紫野市
 - 議会基本条例
- ③奈良県奈良市
 - 議会基本条例

憲政公明

7月7日（月）～10日（木）

- ①沖縄県糸満市
 - 糸満市送迎バス活用モデル事業
- ②沖縄県浦添市
 - 地域通貨 察度（さっと）
- ③沖縄県宜野湾市
 - 宜野湾市食育推進計画



浦添市役所前にて

弘前市議会ホームページ

<http://www.city.hirosaki.aomori.jp/gyosei/gikai/index.html>

弘前市議会 インターネット中継

検索

弘前市議会 会議録

検索

